

公表

## 事業所における自己評価結果

| 事業所名       |    | 公表日 令和8年 3月 31日                                                                     |      |      |                                                                             |                                                             |
|------------|----|-------------------------------------------------------------------------------------|------|------|-----------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------|
| BY         |    |                                                                                     |      |      |                                                                             |                                                             |
|            |    | チェック項目                                                                              | はい   | いいえ  | 工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など                                                   | 課題や改善すべき点                                                   |
| 環境・運営・体制整備 | 1  | 訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。                                                            | 100% | 0%   |                                                                             |                                                             |
|            | 2  | 利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。                                                            | 50%  | 50%  | 職員間の連携は密に行い、連絡漏れなど人的ミスが起きないようにした。                                           | 基準に満たした職員配置は行っていたが、活動をより充実させるよう職員を増やしていく。                   |
| 業務改善       | 3  | 業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。                                      | 100% | 0%   | カンファレンスや朝礼・振り返りの時間は全員が参加するようにしていた。                                          |                                                             |
|            | 4  | 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。                                | 100% | 0%   | 職員会議にて取りあげ、回覧で周知を行った。今後の業務改善に向けて案を出した。                                      | 日ごろの療育の様子は伝えていたが、訓練や研修、地域連携については理解が希薄であった。周知の仕方など工夫が必要と感じた。 |
|            | 5  | 従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。                                             | 100% | 0%   | 気づきがあれば話し合いがしやすい職場環境であると感じる。職員も少ないため、密な連携が取れている。                            | 今後職員が増えた時を予想し、マニュアルを作成していきたい。                               |
|            | 6  | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。                                                    | 0%   | 100% | 外部評価をいただく機会を設けていない。                                                         | 今後は第三者の方の外部評価をいただけるような仕組みを作りたい。                             |
|            | 7  | 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。                                   | 100% | 0%   | 海外の学校をリモートで見学する機会や、米軍基地内の学校を見学する機会があった。教材を検討するために大きなイベントに研修に行く機会もつくることができた。 |                                                             |
| 適切な支援の提供   | 8  | 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。                | 100% | 0%   | 公式LINEを利用し、利用者と密に連絡を取り合いながら計画を作成したり支援をすることができた。                             |                                                             |
|            | 9  | 保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。  | 100% | 0%   | 全職員が支援に関わったことのある経験者なため、議論はスムーズであった。                                         |                                                             |
|            | 10 | 保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。                            | 50%  | 50%  | 先方とのやり取りの中で、理解を得ることが難しい中で訪問支援を行っているケースがあった。                                 | 保育所等訪問支援についての理解拡充に向けて、分かりやすい資料や信頼関係の構築をしていく。                |
|            | 11 | 保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。                                               | 100% | 0%   | 回覧を行い、周知を徹底したり、支援に入る前に計画を確認したりした。                                           | 一貫した支援をしていくため、職員が増えた際にも軸がぶれないようにしたい。                        |
|            | 12 | こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。 | 100% | 0%   | 日々の申し送りや動画の撮影によって記録を残している。                                                  | 一貫した支援をしていくため、職員が増えた際にも軸がぶれないようにしたい。                        |
|            | 13 | 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。              | 100% | 0%   | 計画の中に必要項目が記載されているようになっている。                                                  | 保護者の方への説明を丁寧に行っていきたい。                                       |
|            | 14 | 保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。                                               | 100% | 0%   |                                                                             |                                                             |
|            | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。                     | 100% | 0%   | 朝礼と終礼を行っていた。                                                                |                                                             |
|            | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。                              | 100% | 0%   | 朝礼と終礼を行っていた。                                                                |                                                             |

|              |    |                                                                                            |      |      |                                                                    |                                                              |
|--------------|----|--------------------------------------------------------------------------------------------|------|------|--------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------|
|              | 17 | 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。                                                  | 100% | 0%   |                                                                    |                                                              |
|              | 18 | 毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。                                                     | 100% | 0%   | 療育支援システムを採用していたため、記録しやすかった。記録を確認しながら支援の方向性を統一させたり、次回の療育について検討していた。 |                                                              |
|              | 19 | 定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。                          | 100% | 0%   | 計画的にモニタリングを行うことができた。                                               |                                                              |
| 関係機関や保護者との連携 | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。                                   | 100% | 0%   | お子様とより関わっている職員が参加し、お子様の将来を考えながら会議に参加している。                          |                                                              |
|              | 21 | 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。                                 | 100% | 0%   | 各学校と密に連絡を取ることができている。                                               |                                                              |
|              | 22 | 就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。                                     | 50%  | 50%  | 保育所等訪問支援を未就学時から利用していただくことで、就学する際の情報共有はしやすかった。                      | 利用していた園を保護者の方から共有していただく。利用していた事業所から情報共有していただけるよう連絡をとっていききたい。 |
|              | 23 | 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。                                          |      |      |                                                                    |                                                              |
|              | 24 | (自立支援)協議会子こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。                                                 | 0%   | 100% | 初年度で都合がつかず、参加することが難しかった。                                           | 来年度は積極的に参加したい。                                               |
|              | 25 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。                                           | 100% | 0%   | 密に連絡を取り合うことができていると感じる。                                             |                                                              |
|              | 26 | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。               | 100% | 0%   | 保護者会や各テーマに沿って研修会を行った。                                              | 引き続き研修会を行い、周知をしていきたい。                                        |
| 保護者等への説明等    | 27 | 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。                                                               | 50%  | 50%  | 運営規定については説明が不十分なところがあったと思う。                                        | 契約時に丁寧に触れていきたい。                                              |
|              | 28 | 訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。                                                   |      |      |                                                                    |                                                              |
|              | 29 | 保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。           | 100% | 0%   | お子様の思いをくみ取り、活動に反映させている。                                            |                                                              |
|              | 30 | 「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。                                     | 100% | 0%   | 面談時に計画の方向性を示し、わかりやすい文言で計画を作成することを心掛けている。                           | 説明する機会をどこで設けるか、タイミングを考えていきたい。                                |
|              | 31 | 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。                                            | 100% | 0%   | いつでも相談ができるような雰囲気をつくったり、連絡が密にできるようにした。                              |                                                              |
|              | 32 | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。 | 50%  | 50%  | 保護者会は数回実施したが、きょうだい同士の交流は少なかったように思う。                                | 交流会や保護者会など、バリエーションを増やして開催していきたい。                             |
|              | 33 | こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。               | 100% | 0%   | ご意見をいただいた際には迅速に対応できていた。                                            |                                                              |
|              | 34 | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。                        | 100% | 0%   | 頻繁に外部に情報発信を行った。                                                    | 個人情報の取り扱いについて引き続き気を付けていく。                                    |

|            |    |                                                                                 |      |     |                                                                |                 |
|------------|----|---------------------------------------------------------------------------------|------|-----|----------------------------------------------------------------|-----------------|
|            | 35 | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。                                                             | 100% | 0%  | 契約時に同意書を交わし、丁寧に説明させていただいた。                                     |                 |
|            | 36 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。                                           | 100% | 0%  | お子様の発達段階に合わせて絵カードなどの副教材を検討したり、伝え方について検討している。                   |                 |
| 訪問先施設への説明等 | 37 | 訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。                                  |      |     |                                                                |                 |
|            | 38 | 保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。                                             |      |     |                                                                |                 |
|            | 39 | 保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。                                           | 100% | 0%  |                                                                |                 |
|            | 40 | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。                                                             | 100% | 0%  | 契約時に同意書を交わし、丁寧に説明させていただいた。                                     |                 |
|            | 41 | 訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。                                      | 100% | 0%  | いつでも相談ができるような雰囲気をつくったり、連絡が密にできるようにした。                          |                 |
| 非常時等の対応    | 42 | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。 | 50%  | 50% | 訓練は行っていたが、マニュアルがあまり周知されていなかった。                                 | HP等、周知の仕方を検討する。 |
|            | 43 | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。                    | 100% | 0%  | 適切に行っている。                                                      |                 |
|            | 44 | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。                                         | 100% | 0%  | ヒヤリハット報告書を作成し、回覧・朝礼にて職員に周知を行っている。また再発防止に向けて対策を併せて検討することができている。 |                 |
|            | 45 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。                                            | 100% | 0%  | 適切に行っている。                                                      |                 |
|            | 46 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。    | 100% | 0%  | 適切に行っている。                                                      |                 |